

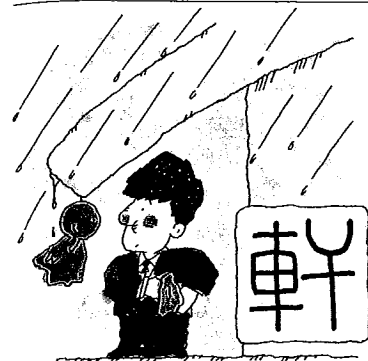
軒

ケン
のき

10画
「巨車軒」

なりたち 杆(かん) (細長い棒)

の意味の干と車との会意形声字。車の前方に長く突き出た細長い棒を表した字。転じて、屋根の端の、建物の前方に突き出た所(のき)の意味。また、家を数えるときに用いる。



▼屋根の端の突き出た所。軒の先：①軒の先。②軒の下。家の前。用例軒先を借りて雨宿りする。

▼家。家を数える言葉。

▼軒並み：①軒が連なっている家々の並び。②どの家も一様に。③どれもこれも。

▼用例軒並み値上げする。

▼数軒：家の数。

▼数軒：いくらかの家。用例数軒の家が被害に会った。

▼屋号や雅号に添える言葉。

▼例精養軒・来々軒

▼高く上がる。

▼よみかた 軒灯・軒下



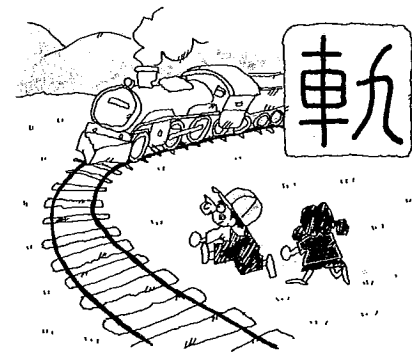
軌

キ

9画
「巨車軌」

なりたち 植(うゑ) (道)

の九と、車との会意形声字。車の通る道、という意味の字。今の「軌道」の意味。転じて、「車の通った跡」。また、「左右の車輪間の距離」の意味。



▼車の通った跡。

▼軌道：①電車や汽車が通るように敷いた線路。②天体が運行する道。③物事の運んで行く筋道。用例仕事が行道に乗る。(順調に運ぶ。)

▼軌跡：①車の輪が通った跡。

▼物事や人のたどってきた経過。用例事件の軌跡。③幾何学で、ある一定の条件に従って点が動いたときにできる図形。

▼車の両輪の距離。

▼広軌：鉄道の軌道の幅が一・四三メートル以上あるもの。反狭軌

▼道筋。定まった道。法則。

▼軌範：手本。模範。「規範」とも書く。

▼常軌：普通の人のやり方。

▼用例常軌を逸する。(普通でない事をする。)

輪

リン
わ

「4年」

15画
「巨車輪」

なりたち 順序立てる意味の

命(いのち)と、車との会意形声字。

一枚の円板で作った車輪を「輪

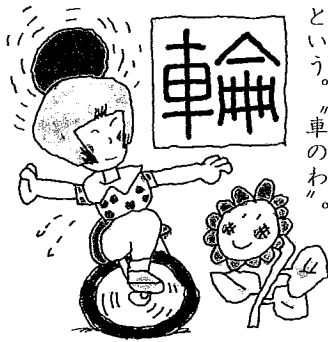
(りん)といい、輻(こ) (車輪のま

わりから中央に向かつて集ま

るたくさん(の細い棒)を順序

よく並べて作った車輪を「輪

という。「車のわ」。



軌

▼転がる。転がす。

▼回転：①ぐるぐる回ること。

▼例回転木馬 ②向きを変え

ること。③商品を買った金

でまた、商品を仕入れ、次

次に商売を続けること。

▼運転：①乗り物や機械を動か

すこと。②物を活用するこ

と。特に資金などをやりく

りすること。例運転資金

▼転ぶ。

▼転倒：①転ぶこと。②さかさ

まになること。例主客転倒

▼③うるたえること。用例気

も転倒するようない出来事。

▼移る。

▼転居：引っ越し。

▼転地：療養などのため、住む

土地を変えること。

▼移り変わる。

▼転変：移り変わって行くこと。

▼例有為転変

転

テン

「3年」

11画
「巨車転」

なりたち 旧字体は轉。糸巻

きを手に持つ形の専と車との

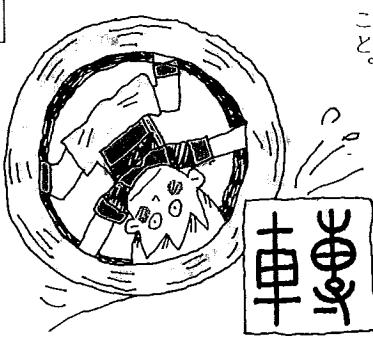
会意形声字。糸車を「回転」さ

せて糸を糸巻きに取ることを

表した字。車を回すこと。「転

がる」こと。転じて、「移動する」

こと。



輪

▼巡る。回る。

▼輪作：同じ耕地に違った種類

の作物を次々に植えること。

▼花を数える言葉。例梅一輪

▼よみかた 輪禍・輪唱・輪転

機・輪読・輪番・輪投げ・光